

第3回篠崎地区まちづくり意見交換会を開催しました

災害に強いまちづくりの実現に向けて、上篠崎一丁目・二丁目地区の皆様と、まちの課題や今後のまちづくりについて考えるため、令和7年10月から「まちづくり意見交換会」を開催しています。

第3回目となる今回は、将来のまちづくりについてより具体的に議論を深めるため、ワークショップ形式で開催しました。17名(自治会役員7名、地域活動団体2名、公募8名)の方にご参加いただき、4班に分かれて「まちの現状と課題」を共有し「まちづくりに必要なこと、望ましいこと」についてアイデア出しを行いました。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ワークショップの流れ



【グループワーク】

- ①現状と課題出し
- ②現状と課題の共有

【グループワーク】

- ③課題の整理
- ④課題解決アイデア出し
- ⑤まとめ

【全体】

- ⑥各班発表

対象地区



篠崎地区まちづくり
意見交換会



まちづくりニュース

※これまでの資料は江戸川区 HP で見るができます

ワークショップのまとめ ※一部を抜粋しています

まちの現状と課題

まちづくりに必要なこと、望ましいこと

防災

- ・避難場所が少ない
- ・水害等の災害が心配
- ・新たな災害（火山灰等）への備え
- ・避難に関する情報の不足

- ・避難場所、避難路の確保
- ・防災の強化
- ・被災後の復興プランづくり
- ・住民が安全安心に暮らせるまち

住環境

- ・道路が狭い、行き止まりが多い
- ・下水管等のインフラ施設の老朽化が心配
- ・敷地条件により建て替えできない家がある
- ・空き家や空き地がある
- ・土地利用が制限されているため、集合住宅が建てられない（新しい住民が増えない）
- ・地区内に公園がない
- ・閑静な住宅街

- ・安全安心な道路の整備
(安全な通学路、防犯カメラ・街路灯の増設)
- ・インフラ老朽化への対応
- ・道路・住宅・公園等の適切な配置
- ・今の静かな住環境を守る

まちの魅力

- ・お祭り（浅間神社）等の地域文化がある
- ・地域のつながりがある
- ・耕作地や緑地が多い

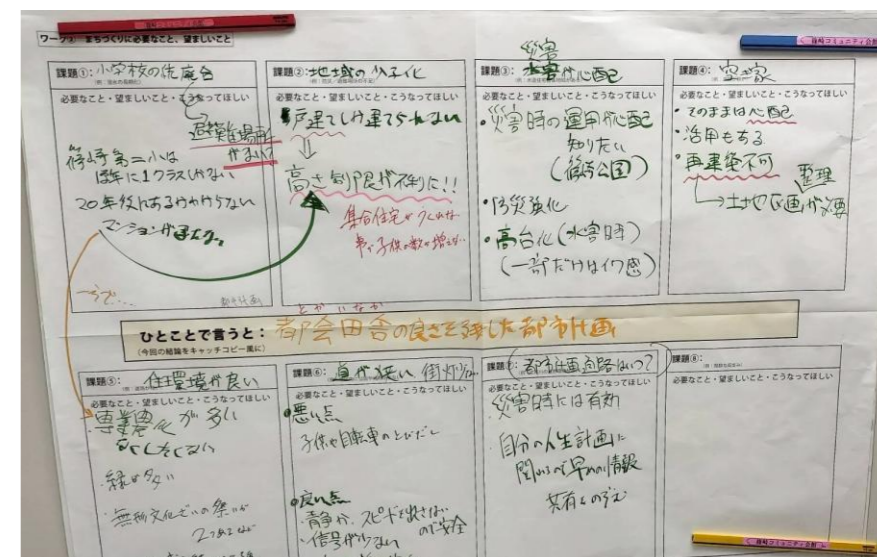
- ・地域文化の継承
- ・コミュニティ会館、集会所等の新設
- ・都会と田舎の良さの融合

その他のご意見

- ・住民と行政の対話をもっと必要
- ・まちづくりのビジョンを早く示してほしい



▲ワークショップの様子

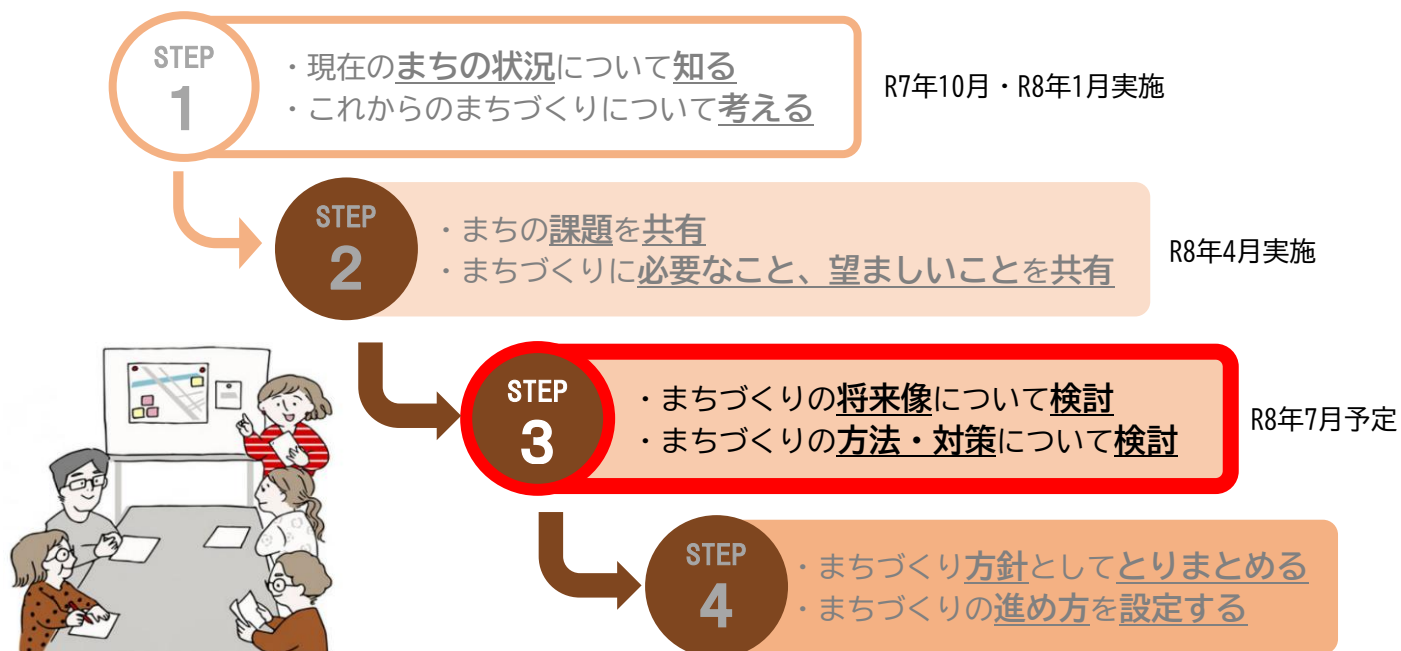


▲グループワークの事例



今後の進め方

今回のご意見を踏まえ、次回は「まちづくりの将来像」「まちづくりの方法・対策」について検討していきます。



※ワークショップは、3ヶ月～4ヶ月に1回程度の開催を想定しています。

※ワークショップの開催期間は、令和8年4月下旬から1年程度を想定していますが、議論の熟度に応じて検討期間については柔軟に対応してまいります。

ご案内

◆ わからないことがありましたら、下記までお問い合わせください

【篠崎地区まちづくり意見交換会 事務局】

東京都 都市整備局 市街地整備部 企画課 ☎03-5320-5121

江戸川区 土木部 計画調整課 計画係 ☎03-5662-8389

区画整理課 篠崎地区まちづくり推進係 ☎03-5662-1987

受付時間 午前9時～午後5時（月曜日～金曜日）